

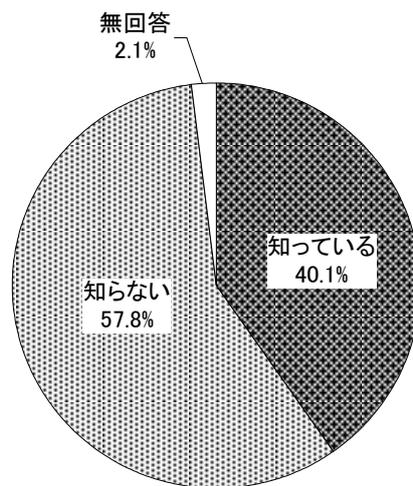
5 第77回国民体育大会開催について

(1) 2022年に国体を栃木県で開催することの認知度

問12 あなたは、2022年に、第77回国民体育大会を栃木県で開催することを知っていますか。次の中から1つ選んでください。

[n=1,268]

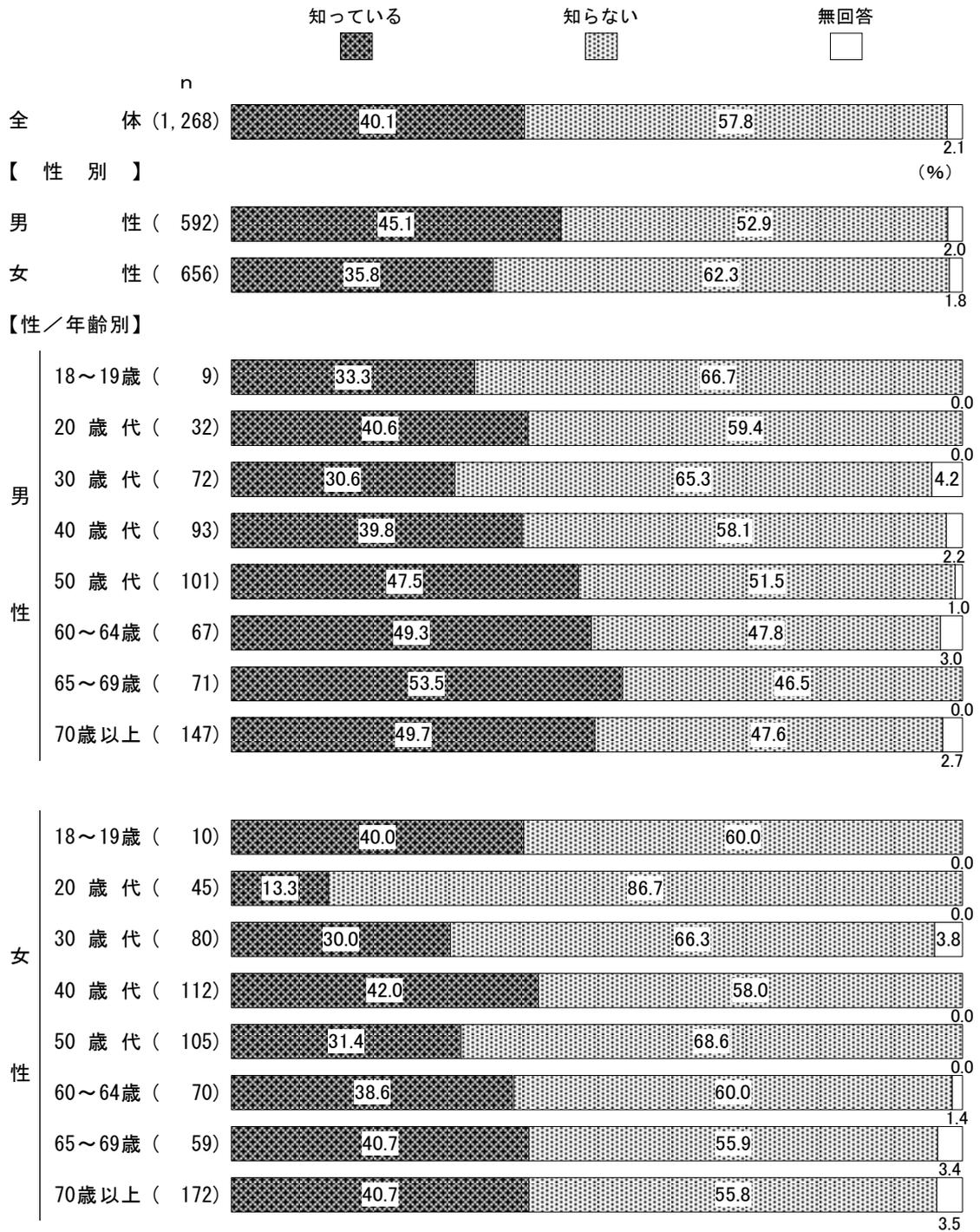
1 知っている	40.1%	2 知らない	57.8%
		(無回答)	2.1



(n=1,268)

全体で見ると、「知っている」(40.1%)が4割となっている。一方、「知らない」(57.8%)は6割近くとなっている。

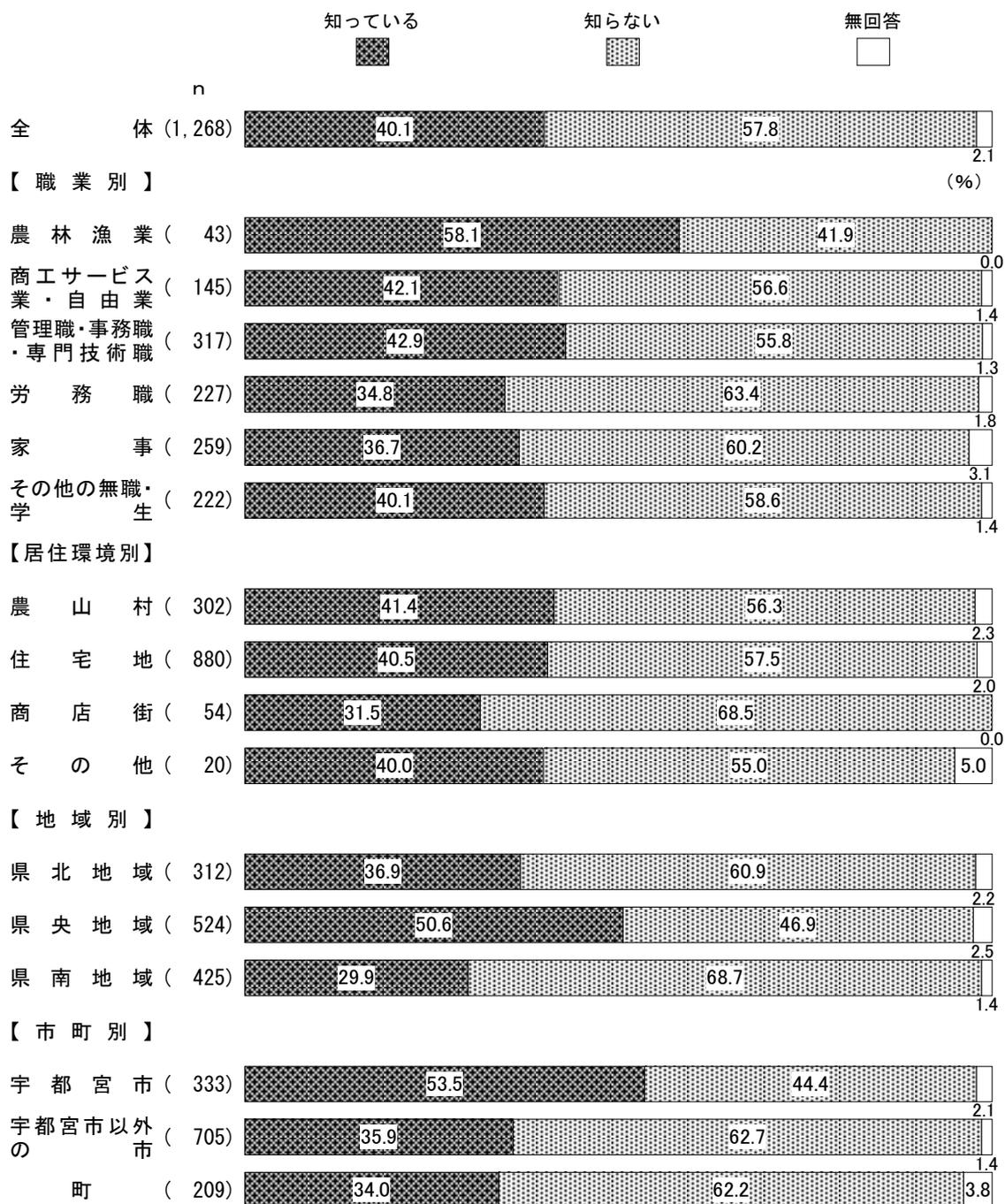
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「知っている」では〈男性〉(45.1%)が〈女性〉(35.8%)より9.3ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「知っている」では〈男性65～69歳〉が53.5%、〈男性70歳以上〉が49.7%、〈男性60～64歳〉が49.3%と高くなっている。一方、「知らない」では〈女性20歳代〉が86.7%、〈女性50歳代〉が68.6%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「知っている」では〈農林漁業〉が58.1%と高くなっている。一方、「知らない」では〈労務職〉が63.4%と高くなっている。

居住環境別でみると、「知っている」では〈農山村〉が41.4%、〈住宅地〉が40.5%となっており、〈商店街〉(31.5%)に比べて高くなっている。

地域別でみると、「知っている」では〈県央地域〉が50.6%と高くなっている。

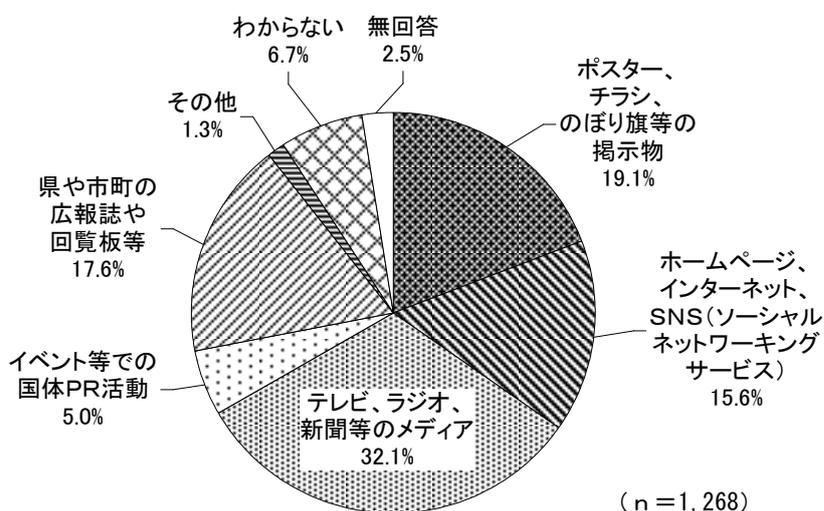
市町別でみると、「知っている」では〈宇都宮市〉が53.5%と高くなっている。

(2) 栃木県で開催する国体を周知するために効果的な広報手段

問13 あなたは、栃木県で開催する国体を周知するためには、どのような広報手段が効果的だと思いますか。次の中から1つ選んでください。

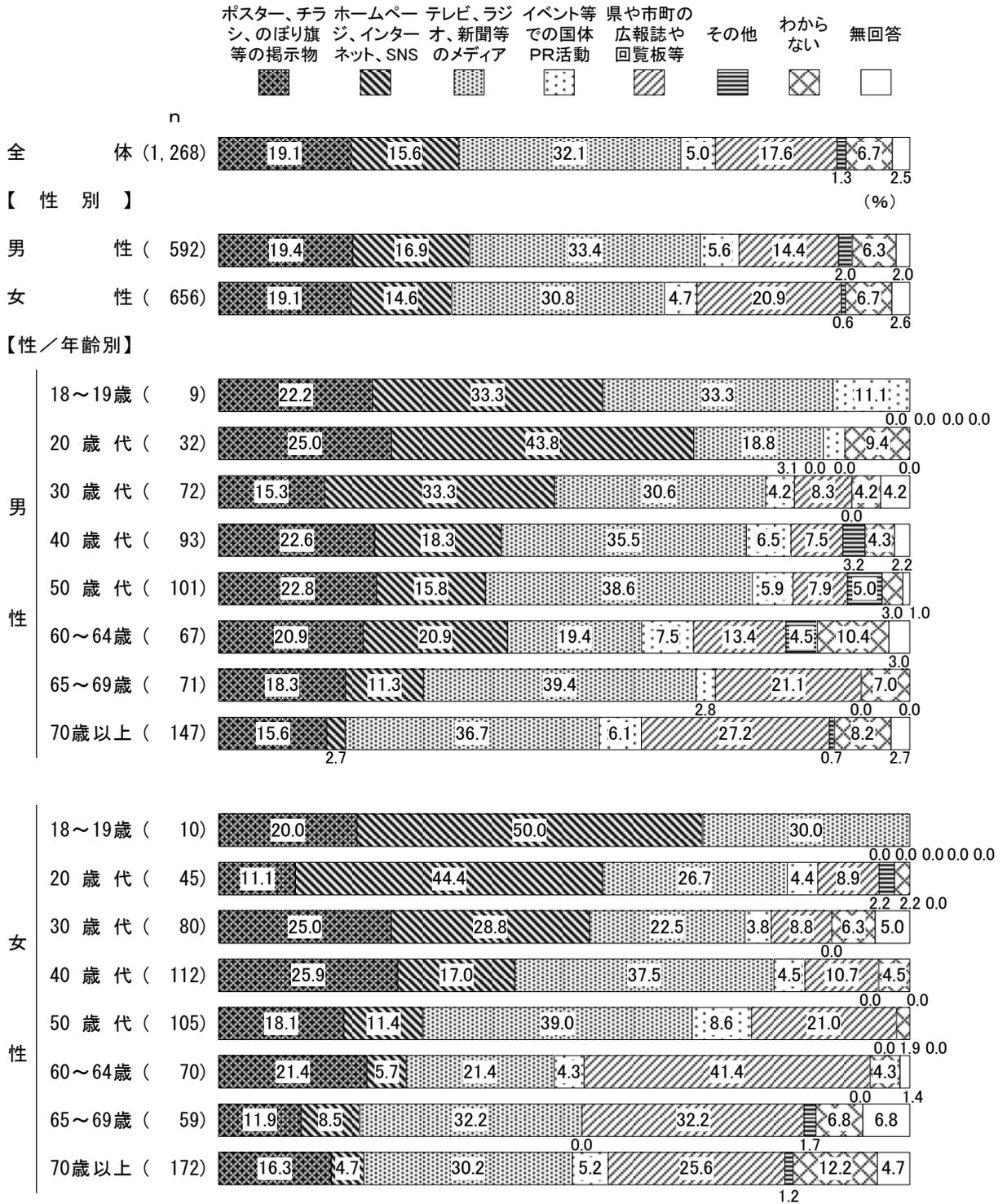
[n=1,268]

1	ポスター、チラシ、のぼり旗等の掲示物	19.1%
2	ホームページ、インターネット、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）	15.6%
3	テレビ、ラジオ、新聞等のメディア	32.1%
4	イベント等での国体PR活動	5.0%
5	県や市町の広報誌や回覧板等	17.6%
6	その他	1.3%
7	わからない	6.7%
	(無回答)	2.5%



全体でみると、「テレビ、ラジオ、新聞等のメディア」(32.1%)が3割を超えて最も高く、次いで「ポスター、チラシ、のぼり旗等の掲示物」(19.1%)、「県や市町の広報誌や回覧板等」(17.6%)、「ホームページ、インターネット、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）」(15.6%)の順となっている。

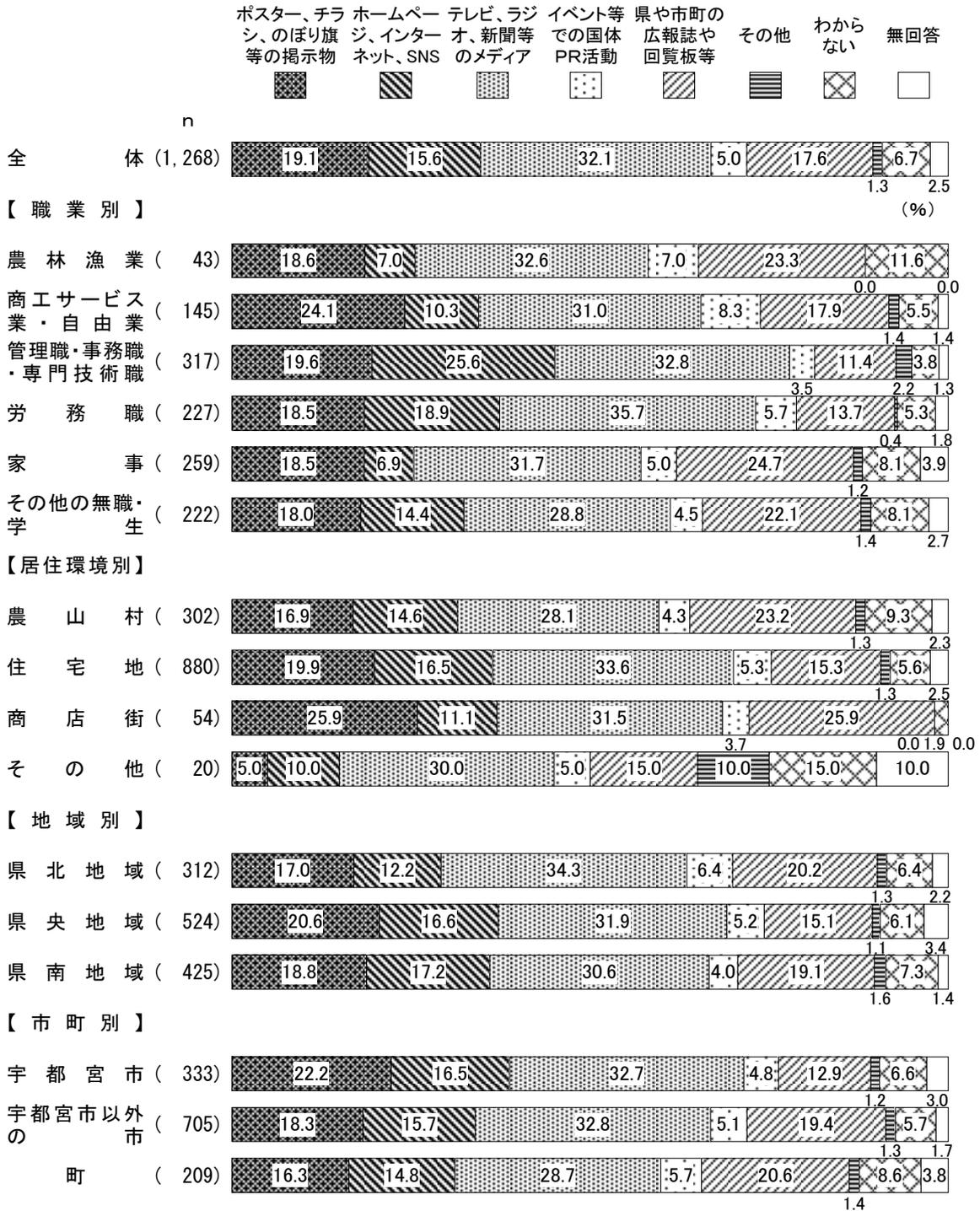
[性別・性／年齢別]



性別で見ると、「県や市町の広報誌や回覧板等」では〈女性〉(20.9%)が〈男性〉(14.4%)より6.5ポイント高くなっている。

性／年齢別で見ると、「県や市町の広報誌や回覧板等」では〈女性60~64歳〉が41.4%、〈女性65~69歳〉が32.2%と高くなっている。「ホームページ、インターネット、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)」では〈女性20歳代〉が44.4%、〈男性20歳代〉が43.8%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「県や市町の広報誌や回覧板等」では〈家事〉が24.7%、〈農林漁業〉が23.3%と高くなっている。「ホームページ、インターネット、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が25.6%と高くなっている。

居住環境別でみると、「ポスター、チラシ、のぼり旗等の掲示物」では〈商店街〉が25.9%と高くなっている。「県や市町の広報誌や回覧板等」では〈商店街〉が25.9%と高くなっている。

地域別でみると、「テレビ、ラジオ、新聞等のメディア」では〈県北地域〉が34.3%と高くなっている。

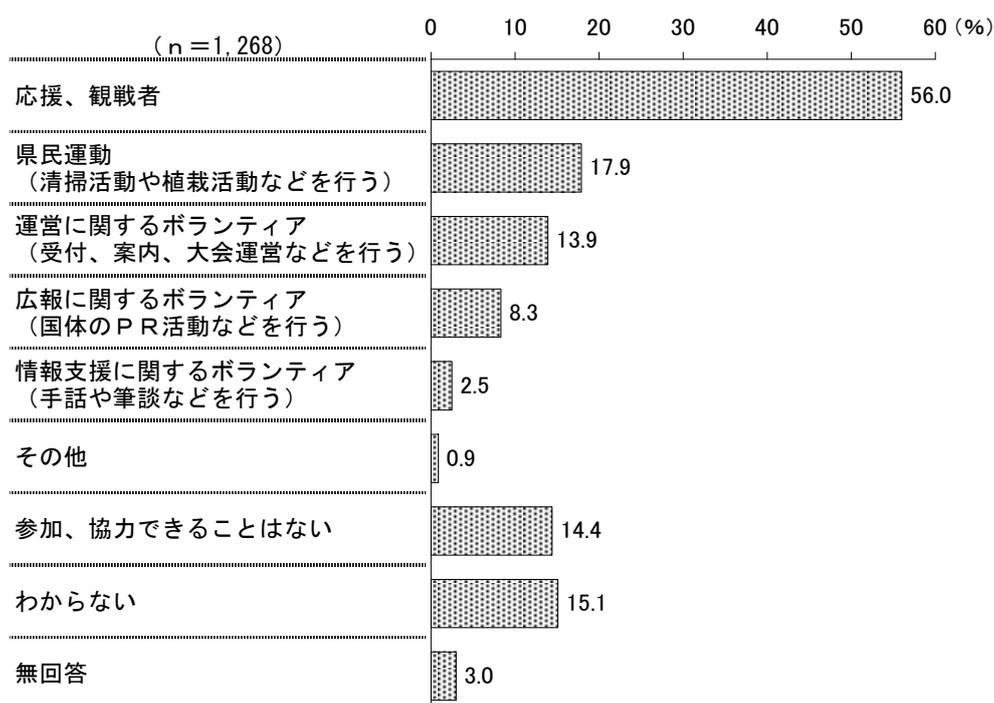
市町別でみると、「ポスター、チラシ、のぼり旗等の掲示物」では〈宇都宮市〉が22.2%と高くなっている。「県や市町の広報誌や回覧板等」では〈町〉が20.6%、〈宇都宮市以外の市〉が19.4%となっており、〈宇都宮市〉（12.9%）に比べて高くなっている。

(3) 栃木県で開催する国体に参加・協力できる方法

問14 国体を盛り上げていくためには、選手や競技役員以外にも多くの方のご参加、ご協力が必要です。あなたは、選手や競技役員以外でどのような形で参加、協力できると思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

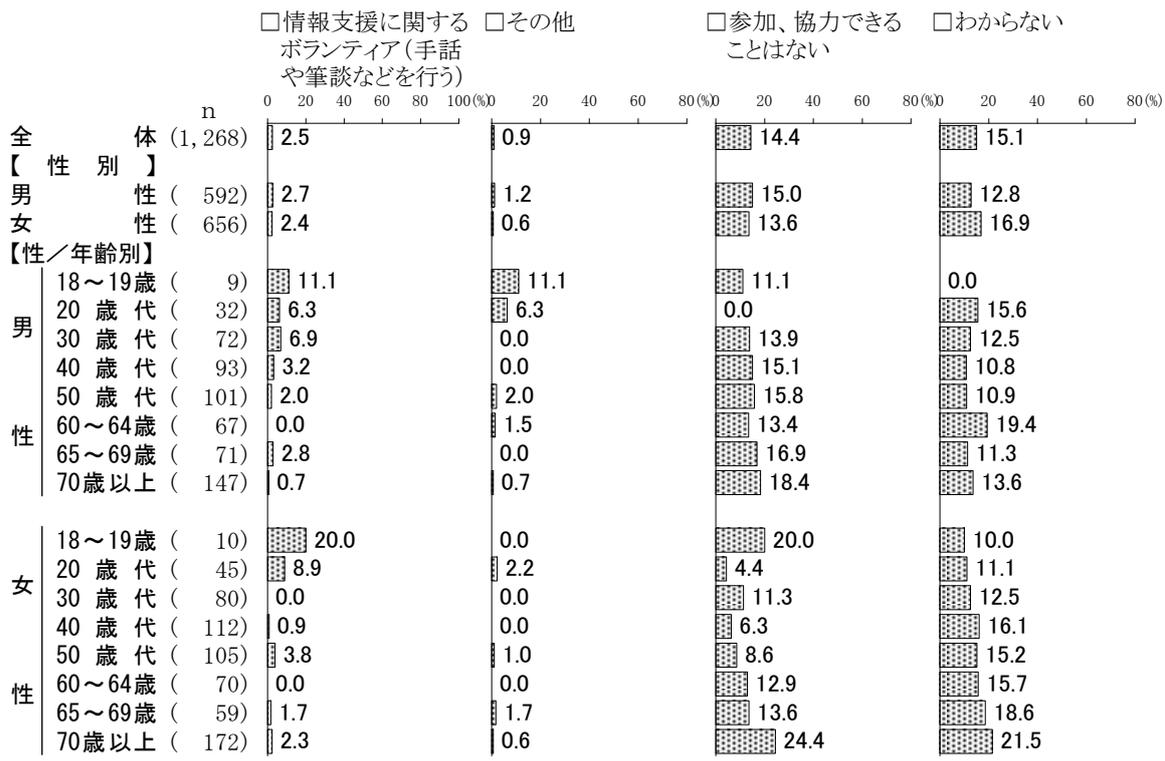
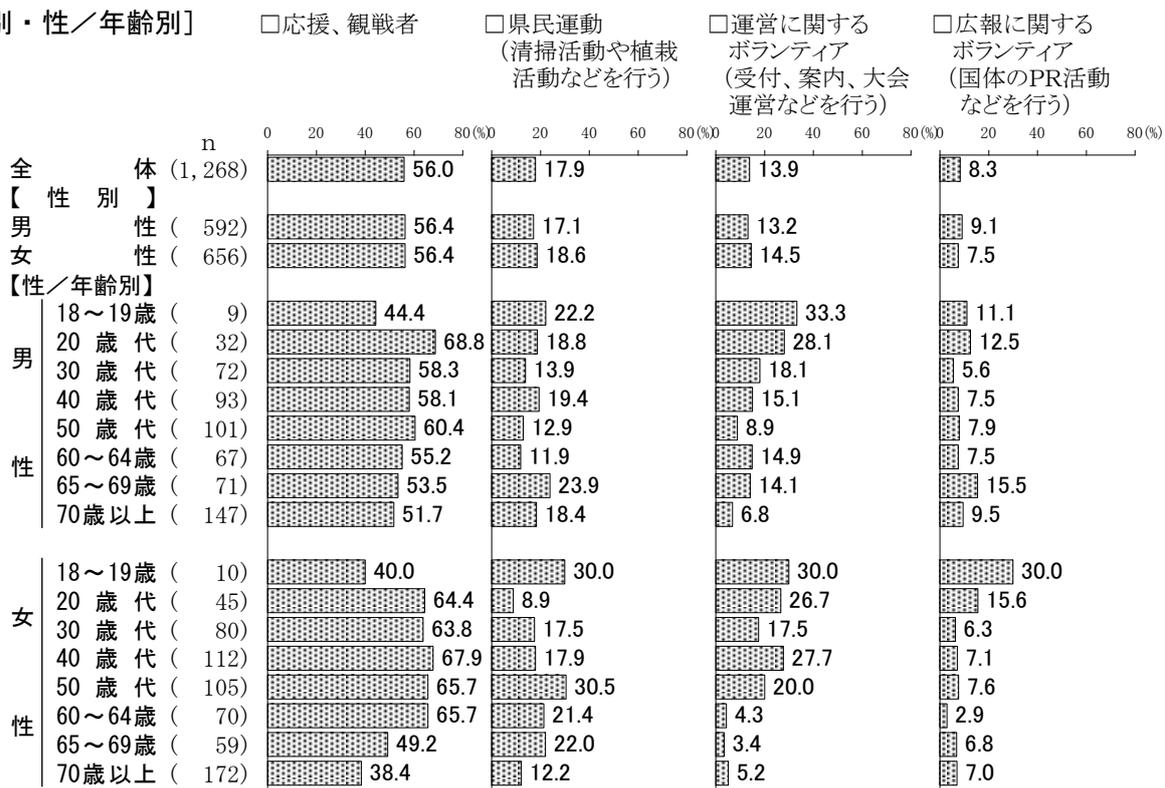
[n=1,268]

1	広報に関するボランティア（国体のPR活動などを行う）	8.3%
2	運営に関するボランティア（受付、案内、大会運営などを行う）	13.9
3	情報支援に関するボランティア（手話や筆談などを行う）	2.5
4	県民運動（清掃活動や植栽活動などを行う）	17.9
5	応援、観戦者	56.0
6	その他	0.9
7	参加、協力できることはない	14.4
8	わからない	15.1
	(無回答)	3.0



全体で見ると、「応援、観戦者」(56.0%)が5割半ばで最も高く、次いで「県民運動(清掃活動や植栽活動などを行う)」(17.9%)、「運営に関するボランティア(受付、案内、大会運営などを行う)」(13.9%)、「広報に関するボランティア(国体のPR活動などを行う)」(8.3%)の順となっている。

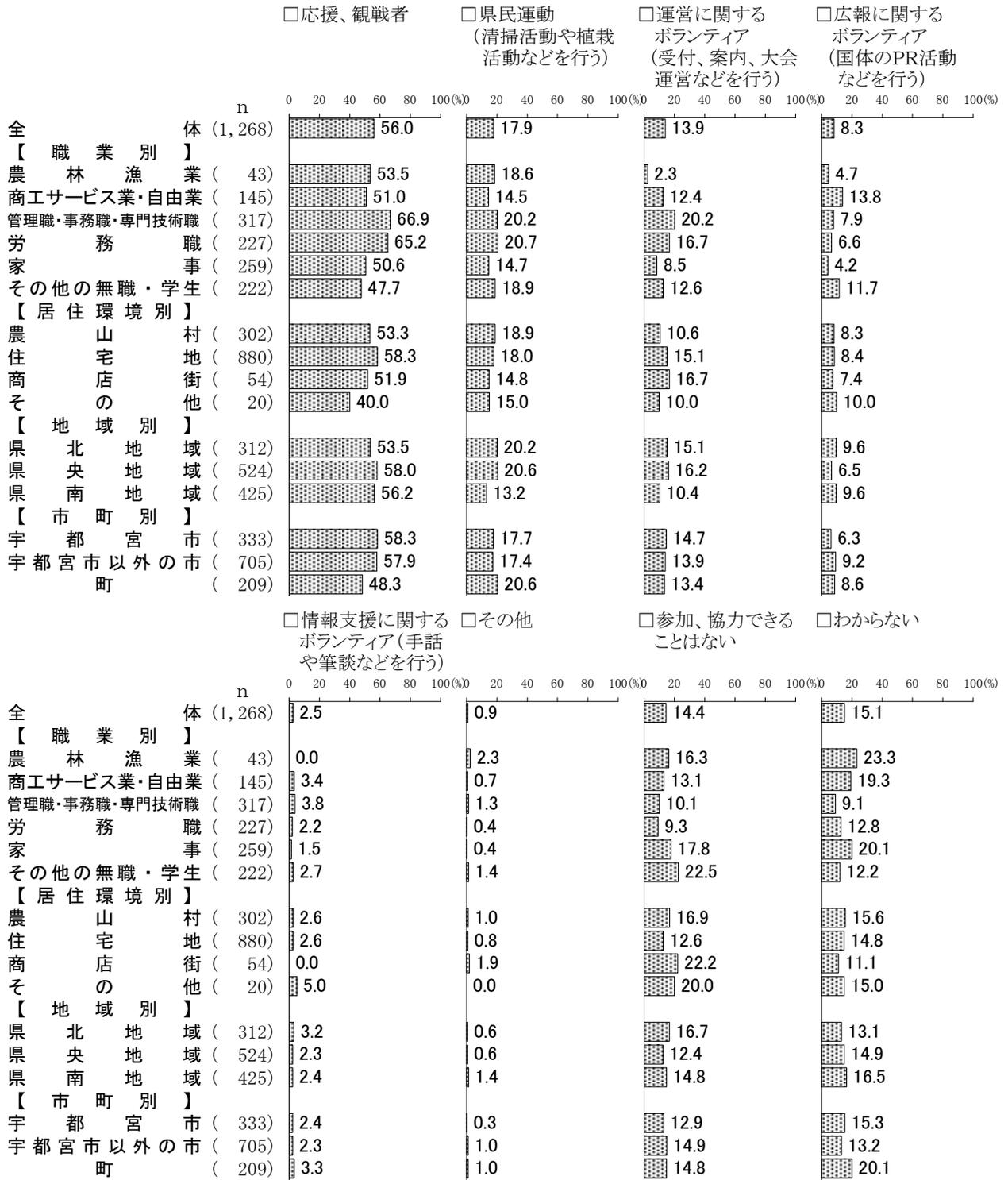
[性別・性／年齢別]



性別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

性／年齢別でみると、「県民運動（清掃活動や植栽活動などを行う）」では〈女性50歳代〉が30.5%と高くなっている。「運営に関するボランティア（受付、案内、大会運営などを行う）」では〈男性20歳代〉が28.1%、〈女性40歳代〉が27.7%、〈女性20歳代〉が26.7%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別で見ると、「応援、観戦者」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が66.9%、〈労務職〉が65.2%と高くなっている。「運営に関するボランティア（受付、案内、大会運営などを行う）」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が20.2%と高くなっている。

居住環境別で見ると、「応援、観戦者」では〈住宅地〉が58.3%と高くなっている。

地域別で見ると、「県民運動（清掃活動や植栽活動などを行う）」では〈県央地域〉が20.6%、〈県北地域〉が20.2%となっており、〈県南地域〉（13.2%）に比べて高くなっている。

市町別で見ると、「応援、観戦者」では〈宇都宮市〉が58.3%、〈宇都宮市以外の市〉が57.9%となっており、〈町〉（48.3%）に比べて高くなっている。